

国际日语水平考试

—1-4级模拟试题

修 订 本

刘润生 编译

南开大学出版社



国际日语水平考试

— 1 — 4 级模拟试题

日本外国语专科学校 编

刘润生 编译

王彦良 校审

南开大学出版社

[津]新登字(90)011号

国际日语水平考试

—1—4级模拟试题

刘润生 编译

南开大学出版社出版

(天津八里台南开大学校内)

邮政编码 300071 电话 349318

新华书店天津发行所发行

天津宝坻第二印刷厂印刷

1991年11月第1版 1992年11月第3次印刷

开本:850×1168 1/32 印张:14.5 插页2

字数:501千 印数13,001—24,000

ISBN 7-310-00428-0/H·34 定价:8.30元

编译前言

近年来,随着日本在国际上日趋成为政治和经济强国,以及我国与日本日益广泛的经济技术交流,掌握好日语已具有非常现实的意义。

针对日本国际交流基金及日本财团法人国际教育协会组织举办的面向全世界的“国际日语水平考试”(每年12月第二个星期日),日本外国语专科学校根据本校日常教学的经验,结合“国际日语水平考试”的形式编辑了《日语实力培养试题集》,于去年5月由日本专业教育出版社出版。该书全卷共三册,分“一级对策”、“二级对策”、“三(四)级对策”。

“国际日语水平考试”是客观地验证日语能力的尺码,那些希望直接进入日本大学攻读学位的朋友们必须通过该考试的“一级水平”。《日语实力培养试题集》就是为那些想尽快跨过一级考试大门和那些希望短期内快速提高日语水平的朋友们提供的一个捷径。最近几年,这种考试已在中国的北京、广州、上海、长春、大连、沈阳、天津、哈尔滨等地设有专门考点,每年都有数万人应考。但在国内与此相适应的参考书籍却几告阙如,给应试者带来很大的困难。为了适应“国际日语水平考试”的需要,考虑到中国学生的特点,编者根据《日语实力培养试题集》的原版本编译了这本《国际日语水平考试》,以飨读者。

该书由“文字·词汇”、“听解”、“读解·语法”三部分组成,它不仅是语法和文字的练习,而且是对听说和提高阅读速度的极好训练,听解部分还配有原版录音磁带。为了使广大读者了解报考程序和考试形式,书前介绍了由日本国际教育协会编辑的国际日语水平考试的概要,以日汉对照形式供读者参考。

本书是按四、三、二、一级的顺序排列的,由浅入深,不同水平的朋友们都可从中找到适于自己的起点,循序渐进,在较短时间内使日语水平得到快速提高。

该书同时也适于日语教师、大专院校学生,涉外工作人员以及爱好日语的各方朋友们。

为了向广大考生介绍有效的考前学习准备的方法，使其圆满通过四级日语考试，编者特请天津外国语学院日语系修刚副教授执笔写了“浅谈国际日语水平考试的应考方法”，以供大家参考。为此，谨向修刚副教授致以谢意。

值此九十年代第二春，编者仅以拳拳之心，为日语学习园地献上这朵早春的小花，愿它为您走向成功稍尽绵薄之力。

本书在编译出版过程中曾得到王健宜、陈俊杰、汤津姝、浦勤、魏建平、张佩卿老师和日本友人阪口诚之先生以及南开大学出版社的大力支持和帮助，谨此一并表示诚挚的谢意。

由于水平有限，错误难免，敬请读者批评匡正。

刘 润 生

1991年2月于南开园

目 录

编译前言	1
I. 日本語能力試験の概要 (国际日语水平考试概要)	
1. 受験の手続き (报考手续)	3
2. 受験願書の記入方法 (报考申请书的填写方法)	12
3. 解答用紙の記入方法 (答题用纸的使用方法)	17
4. 受験の手引 (应考指南)	26
5. 試験問題例 (考题题例)	31
II. 日本語能力試験 4 級対策問題	
1. 文字・語彙	57
第 1 回	58
第 2 回	61
2. 聴解	64
第 1 回	66
第 2 回	67
3. 読解・文法	68
第 1 回	69
第 2 回	71
III. 日本語能力試験 3 級対策問題	
1. 文字・語彙	73
第 1 回	74
第 2 回	77
第 3 回	80
第 4 回	83
第 5 回	86
第 6 回	89
第 7 回	92
第 8 回	95

第9回	98
第10回	101
2. 聴解	104
第1回	105
第2回	106
第3回	107
第4回	108
第5回	109
第6回	110
第7回	111
第8回	112
第9回	113
第10回	114
3. 読解・文法	115
第1回	116
第2回	119
第3回	122
第4回	125
第5回	128
第6回	131
第7回	134
第8回	137
第9回	140
第10回	143
IV. 日本語能力試験2級対策問題	
1. 文字・語彙	146
第1回	147
第2回	151
第3回	155
第4回	159
第5回	163
第6回	167

第 7 回	171
第 8 回	175
第 9 回	179
第 10 回	183
2. 聴解	187
第 1 回	189
第 2 回	190
第 3 回	191
第 4 回	192
第 5 回	193
第 6 回	194
第 7 回	195
第 8 回	196
第 9 回	197
第 10 回	198
3. 読解・文法	199
第 1 回	200
第 2 回	202
第 3 回	205
第 4 回	208
第 5 回	211
第 6 回	214
第 7 回	217
第 8 回	220
第 9 回	223
第 10 回	226
V. 日本語能力試験 1 級対策問題	
1. 文字・語彙	229
第 1 回	230
第 2 回	234
第 3 回	238
第 4 回	242

第5回	246
第6回	250
第7回	254
第8回	258
第9回	262
第10回	266
2. 聴解	270
第1回	272
第2回	273
第3回	274
第4回	275
第5回	276
第6回	277
第7回	278
第8回	279
第9回	280
第10回	281
3. 読解・文法	282
第1回	283
第2回	287
第3回	292
第4回	296
第5回	301
第6回	305
第7回	309
第8回	314
第9回	319
第10回	324

VI. 聴解問題テープ

4級のテープ	329
3級のテープ	334
2級のテープ	355

1 級のテープ	386
VII. 解答・解説	
1. 文字・語彙	408
2. 聴解	425
3. 読解・文法	433
解答用紙	442
VIII. 附 录	
参加国际日语水平考试的体会	445
浅谈国际日语水平考试的应考方法	450
致希望进入日本大学留学的考生	454

067516

Ⅰ. 日本語能力試験の概要

国际日语水平考试概要

为了使您了解国际日语水平考试的概要，本书以日汉对照形式介绍由日本国际教育协会编辑的报考手续、报考申请书的填写方法、答题用纸的使用方法、应考指南和考试题例，供应试者参考。

じゆけん てつづ
Ⅰ. 受験の手続き
报考手续

日本語能力試験の目的

日本語の学習者数は、世界各国において急速に増加しており、海外における日本語学習者が習得した語学力を、実際に役立てることが可能な時代になりました。また、学習者からも日本語能力を公的に認定する制度を実現するよう要望が出されてきました。

国際交流基金および財団法人日本国際教育協会は、この新しい動向に対して積極的に対応するため、日本国内および国外において日本語を母語としない人を対象に、日本語能力を測定し、認定することを目的に、1984年より世界各国において日本語能力試験を実施しています。それぞれの国における実施は、国際交流基金がその国の文化交流・教育機関、あるいは本試験実施のために設ける試験実施委員会と共催して行います。この試験が国際間の相互理解に役立つよう期待されています。

試験の内容

試験は4つの級に分かれていますので、自分の能力に適した級を受験することができます。各級とも文字・語彙、聴解、および読解・文法の3つのセクションから成り立っています。試験の構成および級別認定基準は次のとおりです。

級	構 成			認 定 基 準
	類 別	時間	配点	
1 級	文字・語彙	45分	100点	高度の文法・漢字(2,000字程度)・語彙(10,000語程度)を習得し、社会生活をする上で必要であるとともに、大学における学習・研究の基礎としても役立つような、総合的な日本語能力。(日本語を900時間程度学習したレベル)
	聴 解	45分	100点	
	読解・文法	90分	200点	
	・ 計	180分	400点	

2 級	文字・語彙	35 分	100 点	やや高度の文法・漢字(1,000 字程度)・語彙(6,000 語程度)を習得し、一般的なことがらについて、会話ができ、読み書きできる能力。(日本語を 600 時間程度学習し、中級日本語コースを修了したレベル)
	聴 解	35 分	100 点	
	読解・文法	70 分	200 点	
	計	140 分	400 点	
3 級	文字・語彙	35 分	100 点	基本的な文法・漢字(300 字程度)・語彙(1,500 語程度)を習得し、日常生活に役立つ会話ができ、簡単な文章を読み書きできる能力。(日本語を 300 時間程度学習し、初級日本語コースを修了したレベル)
	聴 解	35 分	100 点	
	読解・文法	70 分	200 点	
	計	140 分	400 点	
4 級	文字・語彙	25 分	100 点	初歩的な文法・漢字(100 字程度)・語彙(800 語程度)を習得し、簡単な会話ができ、平易な文、または短い文章が読み書きできる能力。(日本語を 150 時間程度学習し、初級日本語コース前半を修了したレベル)
	聴 解	25 分	100 点	
	読解・文法	50 分	200 点	
	計	100 分	400 点	

受験手続きの方法

この試験の受験希望者は、所定の願書(受験票付)に必要な事項をもれなく記入し、あなたの国の試験実施団体(または委員会)に受験料を添えて申し込んでください。

受験料の金額や支払い方法については、あなたの国の試験実施団体の指示に従ってください。

なお、一旦納入された受験料は返却しません。

〔1〕 願書受付期間

あなたの国の試験実施団体（または委員会）により指定されます。

*願書提出後の受験地変更は認められません。

〔2〕受験者への受験票の交付

毎年11月20日までにあなたの国の試験実施団体（または委員会）より全受験者に交付します。

11月20日までに未着の場合には、実施団体（または委員会）に問い合わせてください。

〔3〕試験日時

この試験は年に一回日本国内外において一斉に実施されるもので、毎年12月の第二日曜日に行われます。

集合時間については、受験票交付の際に通知します。

〔4〕試験会場（中国）

北京	北京外国語学院
広州	広州外国語学院
上海	上海外国語学院
長春	吉林大学
大連	大連外国語学院
瀋陽	遼寧大学
天津	天津外国語学院
ハルビン	黒龍江大学

合否の判定

1級については約7割、2・3および4級については約6割以上得点した者を合格とします。

（得点は正解となった設問ごとに加点されます。誤答に対しては減点されません。）

試験当日

試験当日には、受験票および筆記用具（鉛筆〈No. 2 かHB〉、消しゴム）を持参してください。受験者は必ず試験開始時刻の20分前までに試験室

に入ってください。試験開始後 10 分を過ぎた場合には、試験室に入ることとは認められません。また、聴解の試験では試験開始後の入室を認めません。

次のことを行ったことが判明した場合には、試験成績は無効となりますので、ご注意ください。

(1) あなたが別の人の代理として受験したとき、または、別の人があなたの代理で受験したとき。

(2) あなたが試験場で他の人と問題用紙、解答用紙を交換したとき。

(3) あなたが試験中に他の人に答えを教えたり、他の人から教わる等の行為を行ったとき。

(4) あなたが試験監督者の指示に従わなかったとき。

(5) あなたが試験後に問題用紙、解答用紙を持ち帰ったとき。

(6) あなたが他の受験者の迷惑になるような行為をしたとき。

(7) あなたが試験監督者の指示がある前に問題用紙を開いたとき。

(8) 問題用紙および解答用紙にあなたの氏名、受験番号正しく書かなかったとき。

(9) その他、あなたが不正な行為をしたと試験監督者が認めたとき。

試験結果の通知

受験者全員に成績通知書を、また合格者には級ごとに日本語能力認定書を、翌年 2 月にあなたの国の試験実施団体(または委員会)を通じて送付します。

なお、1 級受験者のうち、日本の大学へ入学する出願をしているか、または出願を予定しており、試験結果を当該大学に提出するよう求められている者については、主催機関はその成績結果を 1 月中旬に当該大学および本人に通知します。従って、該当する者は、必ずその旨願書に明記してください。